

## 令和5年度第2回通常総会議事録

1 日時 令和5年12月26日(火)午後1時20分～2時10分

2 場所 JA熊本中央会 10階会議室

3 会員総数及び定足数  
総数8名、定足数5名

4 出席会員数 8名

(出席)

熊本県農業協同組合中央会代表理事会長	宮本 隆幸
熊本県農林水産部生産経営局長	中島 豪
熊本県経済農業協同組合連合会代表理事会長	丁 道夫
一般社団法人熊本県農業会議会長	福原 幸一
熊本県主食集荷協同組合理事長	赤星 和彦
(代理人) 熊本県市長会事務局長	古閑 茂雄
(代理人) 熊本県町村会事務局長	宮川 章二
(代理人) 熊本県農業共済組合共済事業部長	作守 靖浩

5 議案等

(1) 議案

第1号議案 令和6年産米以降における熊本県の需要に応じた生産・販売  
の基本方針について

第2号議案 令和6年産主食用米の需要に応じた生産・販売について

第3号議案 熊本県農業再生協議会規約等の一部改正について

(2) 報告事項

令和5年度事業計画及び収支予算の変更について

令和5年度上半期内部監査報告について

肥料価格高騰対策事業の実施状況について

(3) その他

6 会議の概要

(1) 定足数の確認等

司会から、総会における会員の出席状況について、当協議会規約第13条第1項に基づき、会員の過半数の出席により成立すること、本日は会員総数8会員中、委任状による代理出席を含め全員の出席との報告があった。

続いて、宮本会長からあいさつがあった。

(2) 議事の経過の概要及びその結果

司会から、当協議会規約第11条第2項の規定による議長の選出について、これまでの慣例では協議会会長が議長となっていることを告げ、協議会会長を選出した。

(議長：宮本会長)

それでは、私の方で議事を進めさせていただきますので、皆様方のご協力をお願いいたします。

はじめに、当協議会規約により、議事録署名人を選任しなければなりません。私に一任いただけますか。

(議長一任の声)

(議長)

ご了解いただきましたので、議事録署名人を、経済連の丁会長、ならびに主食集荷協同組合の赤星理事長をお願いいたします。

また、書記を、中央会の下舞統括にお願いします。

それでは、議事に入ります。

第1号議案と第2号議案については、関連がございますので、事務局から一括して説明をお願いします。

(事務局：熊本県農林水産部農産園芸課 曾我審議員)

資料により説明

(議長)

ただ今、説明がありましたが、第1号議案ならびに第2号議案について、ご異議はございませんか。

(異議なしの声)

(議長)

異議もないようですので、第1号議案ならびに第2号議案は、原案どおり決定いたします。

次に第3号議案について、事務局から説明をお願いします。

(事務局：JA熊本中央会農政・営農支援センター 藤川所長)

資料により説明

(議長)

ただ今、説明がありましたが、第3号議案について、ご異議はございませんか。

(異議なしの声)

(議長)

異議もないようですので、第3号議案は原案どおり決定いたします。

次に、報告事項に移ります。

報告1について、事務局から説明をお願いします。

(事務局：JA熊本中央会農政・営農支援センター 藤川所長)

(事務局：熊本県農林水産部農業技術課 作本主幹)

資料により説明

(議長)

ただ今、説明がありましたが、皆様からご質問等ございませんか。

(質問等なし)

(議長)

それでは次に、報告2について、事務局から説明をお願いします。

(事務局：JA熊本中央会農政・営農支援センター 藤川所長)

資料により説明

(議長)

ただ今、説明がありましたが、皆様からご質問等ございませんか。

(質問等なし)

(議長)

それでは最後に、報告3について、事務局から説明をお願いします。

(事務局：熊本県農林水産部農業技術課 作本主幹)

資料により説明

(議長)

ただ今、説明がありましたが、皆様からご質問等ございませんか。

(質問等なし)

(議長)

ご質問もないようですので、報告事項は以上になります。

全体を通して、皆様から何かございませんでしょうか。

最後に、「その他」ですが、皆様方から何かございますでしょうか。今からの米の見通し、どうして急に米が経済連の想像以上に上がったのかなど、中野

部長何かありませんか。

(J A熊本経済連中野部長)

今の状況なり集荷状況なり、販売環境を含めてご報告をさせていただきます。令和5年産米については、前年産から1,000円(／60kg)程度概算金を上げJAに提示し集荷がスタートしました。先ほどの報告でもありましたように、作付面積が減少し、作況は104という事ではございますけれども、生産量だけを見ても昨年からすると1,600トン程度減少しています。

そういった中で、現在積上げている本県JAグループの集荷数量が92万俵という事で、昨年が実績として91万俵でしたので現時点では1万俵程度増えているというような状況でございます。

先ほどもありましたように、来年の6月末の在庫見通し176万トンということで国が公表されておりますけれども、適正在庫と言われるのがだいたい180～200万トンということで、それを下回るような在庫見込みとなっております。

JAグループの6月末の在庫を踏まえて10月末で試算すると6万トンの主食の持越し在庫の予想となり、適正在庫数量は例年15万トンぐらいでこれを下回っている中で、東日本の価格水準が急上昇し西日本にも波及しているとみております。

このため、当初、我々の想定した価格より1,000円以上高い価格が出るにいたっている状況でございます。

そういった中で、状況的には主要銘柄のヒノヒカリ、森のくまさん、くまさんの輝きについても順調な販売になっている状況でございますし、くまさんの輝きにつきましても、今後の販売戦略について県内の卸の協議会と連携を取りながら進めておりますので、5年産については十分販売完了できるものと思っております。

(議長)

今、米ばかりで一反作っていくら儲けがあるのか、福原会長どうでしょうか。  
(県農業会議福原会長)

米ばかりなら反あたり収益は人件費を考えるならゼロに近い、肥料・燃料・人件費を考えたら本当に収益がない、それなりの価格設定が必要と思います。一次産業が価格形成で先行していけば、もう少し潤うかなと、企業の人件費、給料も上がっていくのではと思います。

(議長)

私自身の話だが、油代や液肥など資材代が増えている。それで、米でもなん

でもある程度、価格をあげないと誰も何も作らなくなると思われますがどうでしょうか。

(県農業会議福原会長)

2030年頃には米生産は激減と言われている。それを今からどうするか、減ってからでは間に合わない。今、農家をしているのは65から70歳が主流。これが5年後、10年後75、80歳になったらそれは作れない。

農業委員会から休耕地はどうしますか、作付け出来るようお願いします、休耕地を減らしましょうなどと言っているが、もう高齢で後継者もない時は無理して作らなくていいと私は言っています。

また、作付け出来ない場合は耕作放棄地にならないように、年間2～3回、モアなどで草刈りして耕耘するなど、適正に管理してくださいとしかいえない状況です。

(議長)

菊池の地下水は冬に水を張っているが、反にいくらぐらいやっているのか、農業委員会で決まってないのでしょうか。

(県農業会議福原会長)

地域で違うと思われます。

(県生産経営局中島局長)

5,000～10,000円の範囲だったかと思います。

(議長)

赤星理事長、何か意見はないですか。

(県主食集荷協同組合赤星理事長)

中野部長も説明されたとおりでありますが、民間の集荷業者として、経済連と歩調をあわせてやっているところです。今年の米の価格が上がったのは、需給バランスが逆転したということ、また、想像以上に、最終的には北海道も不作だったのではないかと思います。

もう一つは、米の不足感から大手問屋さんはいろんな地区を囲い込み、量を確保しようとしており、相当抱え込んでいるようです。

庭先買いを行うような業者は、経済連の概算金額がでてそれを目安として、後出しで価格を設定している状況で、そういった中で、我々集荷組合でも本年産は高めの設定を行っている状況です。

(議長)

価格の話が出ましたが、何かございませんか。

(県農業会議福原会長)

消費者価格が先にあつて農産物価格が決まるのでなく、生産費等に見合っ

た農産物価格があつて、流通もありますが、消費者価格に反映されるような形が必要かと思われます。

(県主食集荷協同組合赤星理事長)

価格についていえば、価格交渉ではどうしても、大手の買い手、その先の牛井屋などがなるべく安くする、結局大手さんが勝っている状況もあります。

(議長)

よろしいでしょうか。ほかにございませんか。

(県農業会議福原会長)

もう一点、レストランなどで米だけおかわり自由、無料なんです、野菜はそんなものはありません。流通がどうなっているかわかりませんが、それを無くすためには単価をあげることが必要と思つております。

(議長)

皆様から他に何かございませんか。

(意見等なし)

(議長)

それでは、特にないようですので、以上をもちまして、本総会の議事を終了いたします。

議事進行へのご協力大変ありがとうございました。

以上、この議事録が正確であることを証するため、議長及び議事録署名人は記名押印する。

令和5年12月26日

議長 宮本 隆幸 

議事録署名人 丁 道夫 

議事録署名人 赤星 和彦 